

保健委員の主な仕事について

- 1 西京区役所及び洛西支所保健福祉センターからの各種配付物（回覧用・全戸用など）の配付及びポスターの掲示

<配布物の例>

- 集団健診のお知らせ
- 各種がん検診等のお知らせ
- 狂犬病予防注射と登録受付のお知らせ
- 各種ポスター、臨時的な配付物など

- 2 健康づくり活動への取組

- 3 各種保健事業(集団健診、献血会など)の受付お手伝い

- 4 環境政策局からの各種配付物及びポスターの掲示

<配布物の例>

- お盆のお精霊送りの案内ビラ・収集段ボール
- 年末・年始の収集日の案内
- 各種ポスター、臨時時な配付物など

- 5 保健福祉センター・環境政策局などからのアンケートなどへの協力、研修会への参加

- 6 その他、地域内における公衆衛生事業に関すること及び献血会等のお知らせビラの配布等

保健委員の役割について

1 保健委員とは

昭和28年、地域住民の健康の保持・増進や地域の環境保全と環境整備に寄与することを目的に、市民主体の自主的な組織として「保健協議会」が設立されました。今現在、保健協議会は、以下のとおり組織されています。

市単位	京都市保健協議会連合会
区単位	区保健協議会連合会
学区単位	学区保健協議会
地域単位	保健委員

2 保健委員のおもな活動

保健委員の皆様には、地域住民を率先し、また、地域の各団体と連携して「健康づくり活動」や「環境衛生の向上」など、幅広い活動に取り組んでいただくこととなります。

また、それらの取組みに関連する京都市の事業について、地域住民への周知・啓発を実施しています。

【取組の具体例】

- 保健協議会が主体となって、公園などでラジオ体操を定期的実施
- 健康づくりサポーターと連携して健康教室を実施
- 自治会などと共同でゴミ拾いを実施
- てんぷら油回収などのごみ削減の取組の普及啓発
- 京都市からの依頼を受けて、「がん検診」や「年末年始の家庭ごみ収集」のお知らせ等のチラシを配布

以上で全てではありませんが、すこしでも「保健委員」の役割についてイメージして頂ければと思います。